

第6グループ IM開催報告

第1グループガバナー補佐 吉田 聡（倶知安RC）

去る6月17日（土）倶知安町公民館大ホールに元女子カーリング日本代表の本橋麻里さんをお迎えし、一般町民、第6グループロータリアン約120名の参加を得て、第6グループ最後の事業であるIMが行われました。今回IMを企画するにあたって念頭に置いていたものは、「ロータリークラブの活動を一般町民に理解してもらい、将来の会員の勧誘の一助になりはしないか、そのためにはどんな催事を通して、一般町民を集めるか」にありました。

そこで兼ねてから、興味を有していた北海道北見においてカーリングによる町づくりに貢献している本橋さんをお呼びしたいと思い、今回の実現にいたりしました。

一年も前から接触、準備を始めたものの、試合、練習、海外遠征と様々な制約から開催日は、令和5年5月後半か6月中と指定され、開催日の指定に苦慮したものの、3度にわたるzoom会議で、講演会の希望・理想をご理解いただき、何故、北見で始めたのか、北見市民とロコ・ソラーレの関係づくり、それはそれは大変興味深いお話を講演会でお聞きすることができました。

講演のテーマでもあった「0から1を作る」は、物事を新たに始める上で参加したロータリアン全てに希望と感動を与えたものと確信しており、明日のロータリー活動に活かされるものと期待しております。

若干36歳の彼女の有志は、誠にもって清々しく、今後もロコ・ソラーレ、いや日本のカーリングの地位向上、北見市の隆盛に繋がる気がしてなりません。

北海道を代表する国会議員になる日もそう遠い日でないかな、と思いつつ大変すばらしい一日となりました。



